

ピアノリサイタル
倉澤華

Hana
Kurasawa
Piano Recital

祈り

バッハ＝ブラームス：左手のためのシャコンヌ
Bach=Brahms: Chaconne pour la main gauche

フォーレ：バラード作品19
Fauré: Ballade op.19

メシアン：アーメンの幻影(第1ピアノ 倉澤仁子/第2ピアノ 倉澤華)
Messiaen: Visions de l'Amen pour 2 pianos



共演ピアノ：倉澤仁子

2019年 5月28日(火) 19:00開演(18:30開場)
東京文化会館小ホール (JR「上野駅」公園口出口前)

全自由席 3,500円

前売

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

チケットぴあ 0570-02-9999 pia.jp/t(Pコード135-525)

CNプレイガイド 0570-08-9990 www.cnplayguide.com

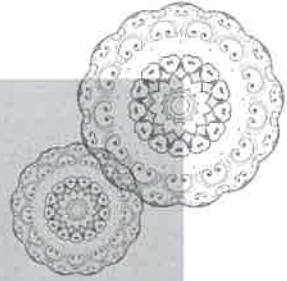
後援：公益社団法人日本演奏連盟／安川加壽子記念会／いがり動物病院





倉澤 華

Hana Kurasawa, piano



5歳の時に藤井一興氏に作曲を師事しようとするもピアニストの道を勧められ、東邦音楽大学総合芸術研究所に入所。ならびに、学習院幼稚園～女子中等科を経て、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校に入学する。幼少時よりPTNA E級金賞、ヤング・アーチスト・ピアノコンクールE級金賞、キル国際コンクール(スウェーデン) 2位、フランシス・プーランク国際コンクール(フランス) 3位及び最年少者賞、フランス音楽コンクール1位及びフランス大使賞、など数多くの受賞歴を持つ。2003年ミシェル・ペロフ氏の推薦を得て、文化庁芸術家在外研修員としてパリに派遣され、パリ国立高等音楽院同氏クラスに入学する。同年メシアンコンクール(パリ)にて「最も期待される新人賞」を受賞。2007年には浜離宮朝日ホールにてデビューリサイタルを行い、好評を博す。パリ国立高等音楽院ピアノ科を卒業し、またメシアンコンクールにおいては「メシアン特別賞」を受賞する。翌年同音楽院室内楽科を卒業し、以後国内外の音楽祭や演奏会に出演し続けている。また、NHK教育テレビ、NHK-BSハイビジョン、NHK-FM等にも出演する。

これまでに、藤井一興、播本枝未子、御木本澄子、安川加壽子、ミシェル・ペロフ、エリック・ル・サージュ各氏に師事。また室内楽をクレール・デゼール、アミ・フラメール各氏に師事。

公益社団法人日本演奏連盟会員、文化庁芸術家在外研修会会員。

倉澤 仁子 Hitoko Kurasawa, piano

桐朋学園子供のための音楽教室、同女子高等学校音楽科、同大学を経て、東京藝術大学大学院修了。市橋陽子氏、高良芳枝氏、安川加壽子氏、ヴラド・ペルルミュテール氏らに師事。御木本澄子氏のもとでミキモトメソッドを学ぶ。日本音楽コンクール入選。ショパンコンクール派遣オーディションに入賞。ショパンコンクールディプロマ受賞。ワルシャワ及び近郊にて演奏会。1980年東京にてデビューリサイタル、以降各地で演奏会、NHK等出演。

桐朋学園非常勤講師を経て、現在東京音楽大学准教授。Y.A.ミュージックアカデミーピアノセミナー講師。

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会正会員、公益社団法人日本演奏連盟会員、公益財団法人ピアノ教育連盟会員、及び安川加壽子記念会会員。

《当公演は、一般財団法人クリステル・ヴィ・アンサンブルによる『Panel for Life』の活動に賛同しております。》

「Panel for Life(パネル フォー ライフ)～命のパネル～」とは？

保護犬猫の等身大パネルを様々な場所に設置し、保護犬猫を引き取る選択肢を広めると同時に、パネルに付いているQRコードを通じて保護犬猫の情報を提供し、引き取る機会を増やすプロジェクトです。アニマル・ウェルフェアに則った犬猫の殺処分ゼロ、及び生物多様性保全を目的に活動している一般財団法人クリステル・ヴィ・アンサンブルにより、昨年始動しました。

